

平成 27 年 7 月 23 日
国土交通省中部地方整備局
越美山系砂防事務所

大災害から 50 年が経過した徳山白谷（旧徳山村）の見学会を実施します。 ～第 2 回里山探検隊～

揖斐川町、本巣市等に大きな災害をもたらした昭和 40 年の奥越豪雨により、大崩壊が発生した徳山白谷（旧徳山村）について、発生から 50 年の今年、戻りつつある緑の状況などを里山探検隊が見学します。

なお、徳山白谷崩壊地は、徳山ダム completion により見るができなくなりましたが、今回、徳山ダムの「とくまる」に乗船することにより、ダム完成以来はじめて、一般の方に公開します。

1. 報道取材 取材は自由ですが、徳山ダム湖「とくまる」乗船の関係上、事前の連絡をお願いします。記者のみなさまの取材をお待ちしております。
2. 解禁指定 なし
3. 配布先 岐阜県政記者クラブ
越美山系砂防事務所管内（本巣市・揖斐川町）支局等
4. 添付資料 案内通知、第 1 回目活動の様子（写真）

5. 問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局 越美山系砂防事務所 Tel(0585)22-2161

担当者 副 所 長 後藤 英之（ごとう ひでゆき）

総務課長 水谷 光孝（みずたに みつたか）

【里山探検隊とは】

活動の目的

「里山探検隊」は、揖斐川上流域の山間部で生活されている方々の暮らしや文化に直接触れて頂くとともに、その交流を通じて山と水の関わりや、水源地保全及び防災の大切さを理解していただく学習の場として活動を行います。

今回の活動概要

平成 27 年 8 月 5 日（水）に「貝月谷溪流保全工」「地谷第 2 砂防堰堤工事現場」「山の谷第 1 砂防堰堤」日本初のとて型壁面魚道、「徳山ダム」「徳山白谷大崩壊地」の見学のほか、「もろかの里」で「手織りはたや・ブラストアート体験」などを行います。

災害を忘れない！

～根尾白谷・徳山白谷の大崩れ・奥越豪雨災害から 50 年～

平成27年 7 月 2 日

「里山探検隊」会員の皆様へ

里山探検隊事務局

お 知 ら せ

この度は、里山探検隊に参加いただきありがとうございます。

私どもは、この探検隊の活動をより良い活動にしたいと考えております。よろしくお願い致します。

第2回の活動を、下記のとおり行いますのでお知らせします。

記

1. 実施日 平成27年8月5日(水)
2. 集合場所 越美山系砂防事務所 8時50分までに集合(駐車場有)
3. 行 程
 - ・受付 8:30 ~ 8:50
 - ・開会のあいさつ
 - ・越美山系砂防事務所 発 9:00
(コンビニ経由)
 - ・築100年の古民家(高橋家)見学 9:20 ~ 9:30
 - ・貝月谷溪流保全工 9:35 ~ 9:50
 - ・地谷第2砂防堰堤工事 10:05 ~ 10:20
 - ・山の谷第1砂防堰堤 (小水力発電・サイフォン・魚道) 10:30 ~ 11:00
 - ・もろかの里 11:10 ~ 13:10
 - ・ブラストアート体験・手織体験
 - ・昼食 休憩
 - ・徳山ダム・徳山白谷崩壊地見学 13:50 ~ 16:10
 - ・越美山系砂防事務所 着 17:00
(解散)

- * 第1回目に配布した資料(パンフレット越美砂防)をご持参下さい。
- * 今回の体験活動にかかる経費
ブラストアート体験料 1,300円
手織体験料 1,000円
傷害保険料(徴収済み) 46円
- * ブラストアート希望の方は下絵を準備していただくと早く完成します。
- * 昼食は、第1回目でスープカレー(1,000円)を注文された方は「手織りはたや」での食事となります。
その他の方は各自でご用意ください。(途中コンビニに立ち寄ります。)
- * 当日は、動きやすい服装・靴でお出かけください。
- * 小雨決行としますが、異常気象や災害発生により中止となったり、一部行程が変更となる場合があります。
- * ご不明な点がございましたら

越美山系砂防事務所「総務課」tel 0585-22-2161 まで

「揖斐川筋における大規模災害・ 里山生活体験から学ぶ」 ～第1回「里山探検隊」開催～

第1回里山探検隊を開催しました。開校式の後、事業概要説明、下谷第1砂防堰堤、そば打ち体験、東横山区長から東横山地すべりの体験談、八草川山腹工工事、ナンノ谷崩壊地、横山ダム見学など、揖斐川上流部の山間部で生活されている人々の暮らしや文化・歴史に触れていただくと共に、その交流を通じて山と水の関わりや、水源地保全及び防災の大切さを理解していただきました。



＜開校式・事業概要説明＞



＜下谷第1砂防堰堤見学＞



＜そば打ち体験＞



＜東横山区長体験談＞



＜八草川山腹工工事見学＞



＜ナンノ谷崩壊地見学＞



＜横山ダム見学＞

※終了後、隊員からは、「治山・治水の重要性を感じた」「砂防堰堤の役割がよく理解できた」「大変有意義な体験ができた」などの感想のほか「次回も楽しみにしています」など事務局にとって嬉しいお言葉を頂戴しました。